

## 認知症作業療法 活動報告（概要）

宮崎県作業療法士会では、今年度より、地域関連事業に重点的に取り組む「地域包括ケアシステム推進部」を新設し、その一部門として「認知症対策担当」を設けた。これまでは、特設委員会（認知症初期集中支援チーム参画強化委員会）が認知症関連事業を担ってきたが、今後は常設化された部門で事業を推進していく予定となっている。

今年度は、医療や福祉、地域分野のなかで、作業療法が認知症の人たちの作業的健康と幸福のために貢献していけるよう、認知症OTの普及啓発&人材育成のためのシステム構築を目的に下記の事業に取り組んでいく。

## 認知症アップデート研修の開催

平成30年9月2日（日）会場：宮崎市中央公民館 参加者：36名  
 「世界及び日本における認知症の課題」講師：岩切良太  
 「認知症の障害の本質と認知症原因疾患への理解」講師：辻美和  
 「BPSDの原因・背景及び障害構造の理解」講師：桜川淳也  
 「認知症OTにおけるアセスメントとマネジメント」講師：道本純子



## 認知症作業療法ステップアップ研修の開催

認知症作業療法の実践的な知識やスキルの向上を目的に下記の研修会を開催予定。

平成30年11月11日(日) 会場：宮崎県立宮崎病院  
 「認知症の人の作業に焦点をあてた評価と介入」  
 講師：小川 真寛 先生(京都大学大学院医学研究科)

## 県内作業療法士の認知症施策への関与に関する実態調査

初期集中支援事業など、認知症施策に関連した事業に関与している士会員の把握等を目的にアンケート調査を実施する。

## 「認知症の人と家族の会」との連携作り

家族の会主催の「介護者の集い」等への参加を通して、家族会との連携作りを行っていく。

## 認知症初期集中支援事業

県内、5市町村で作業療法士がチーム員、または初期集中支援チーム検討委員会委員として活動中。

## 今後の展開

- ・ 認知症アップデート研修を継続開催。
- ・ 実態調査などを通して、県内の実情を把握し、会員のニーズや認知症施策の現状等にあわせて、ステップアップ研修等を企画していく。